日本神経学会学術大会長の選出手続きに関する規程

２０１２年　１月２７日制定
２０２３年　７月１５日改正

（趣旨）
第１条　この規程は、一般社団法人日本神経学会定款第２５条で定める一般社団法人日本神経学会学術大会（以下「学術大会」という。）の大会長（以下「大会長」という。）選出に関して、大会長の資格、選出方法および選出手続きについて定めるものとする。

（選出方法の原則）
第２条　大会長の選出は、次条に定める資格を有する大会長を希望する者（以下「大会長希望者」という。）を募集し、理事会での協議または理事の投票により行うものとする。
２　大会長の選出は、原則として年１回行うものとする。

（大会長希望者の資格）
第３条　大会長希望者の資格は次のとおりとする。
（１）大会長希望者選出年の３月３１日において代議員であること
（２）学術大会開催年の３月３１日において６５歳以下であること

（選出する開催年度）
第４条　大会長の選出は，原則として選出手続きを行う年の４年後に開催する学術大会について行うものとする。

（選出手続きの時期）
第5条　大会長の選出手続きは、例年、概ね次に掲げる時期に行うものとする。
(1)希望調書受付開始　12月
(2)希望調書提出締め切り　2月末
(3)理事会での協議・選出　3月から5月
(4)社員総会報告　定時社員総会開催時

（大会長希望者の募集）
第6条　大会長希望者の募集は、本学会ホームページで告知して行うものとする。
2　本学会事務局は、前項による告知が行われたときは、本学会の会員管理システムに電子メールアドレスを登録している代議員に対しては、速やかに電子メールでその旨通知するものとする。

（希望調書の提出）
第7条　大会長希望者は、次に掲げる事項を記載した希望調書を前条の告知で指定された期日までに本学会事務局に提出しなければならない。

①氏名
②勤務先･所属･役職名
③勤務先所在地（勤務先がない場合は住所）
④生年月日
⑤入会年月日
⑥ 代議員以外の役職歴（各種委員会委員、委員長、理事等の経験）
⑦ 研究、教育、診療の実績
（イ）代表的学術論文(10 件以内)
（ロ）学会における招待講演・シンポジスト（10 件以内）
（ハ）学術雑誌の Editorial Board
（ニ）受賞歴
（ホ）国際学会での役割等
（ヘ）その他(アピールしたいこと)
⑧ 全国的または県域を越えた地域での研究集会開催実績（直近５件以内）
⑨ 開催予定地（都市名・会場名）
⑩ 運営体制
⑪ 学術大会開催計画（計画概要・抱負等）
２　希望調書の様式は、別紙のとおりとする。

（提出された希望調書の配布）
第８条　提出された希望調書は、理事会での協議が始まる前に、各理事にコピーを配布するものとする。

（事前審査）
第９条　理事会は、希望調書提出者が多数などの理由から、理事会での協議に先立ち書類審査が必要と判断したときは、ワーキンググループを設置して審査させることができる。

（理事会での協議等）
第１０条　本規程第２条で定める大会長を選出するための理事会の協議または理事の投票は、次の手順で行うものとする。
（１）理事会は、提出された希望調書に基づき、選出のための協議を行うものとする。
（２）前項の協議により選出できなかったときは、理事の投票により選出するものとする。
（３）前項の投票は、理事会の席で１人が１票を投票するものとし、出席理事の過半数を獲得した希望者を大会長に選出するものとする。
（４）１回目の投票により選出できなかった場合は、１回目の投票結果の上位から２位までを候補者として、前項の方法により再度投票を行うものとする。

（５）２回目の投票で獲得した票が同数であった場合は、代表理事が決定するものとする。

（規程の改正）
第１１条　この規程を改正するときは、理事会の承認を要する。

附則
１　この要項は、２０１２年1月２７日から施行する。
２　２０１２年に行う選出は、第３条および第４条の規定に拘わらず、３年後および４年後に開催する学術大会大会長を、理事会が別に定める時期に同時に選出するものとする。

附則
　この規程は、２０２１年１１月２１日から施行する。

附則
　この規程は、２０２３年7月１６日から施行する。

（別紙様式）

一般社団法人日本神経学会学術大会長希望調書

西暦）　　年　　月　　日

一般社団法人　日本神経学会
代表理事　殿

私は、（西暦）　　年開催予定の一般社団法人日本神経学会学術大会の大会長を希望しますので、希望調書を提出します。

１　氏名・職責等

<table>
<tr><td>氏　　名</td><td colspan="3">（自筆署名）</td><td colspan="2">所属支部名
支部</td></tr>
<tr><td>生年月日（２０　　年３月３１日時点の満年齢をお書きください）</td><td colspan="5">（西暦）
年　　月　　日（満　　才）</td></tr>
<tr><td>入会年月日</td><td colspan="3">（西暦）　　年　　月　　日</td><td>会員番号</td><td></td></tr>
<tr><td>勤務先
（所属・職責）</td><td colspan="5"></td></tr>
<tr><td>勤務先所在地（または住所）</td><td colspan="5">〒</td></tr>
<tr><td>連絡先
□勤務先
□自宅</td><td colspan="5">電話番号　　（　　）　　－
ＦＡＸ　　（　　）　　－
Email</td></tr>
<tr><td rowspan="4">学会での委員等役職歴（代議員除く、理事、各種委員会委員長、委員の代表的なものを就任期間も併せてお書きください）</td><td>年</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td>年</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td>年</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td>年</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td rowspan="5">研究集会等運営実績
（直近５件まで）</td><td>年</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td>年</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td>年</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td>年</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td>年</td><td colspan="4"></td></tr>
</table>

２　教育・研究活動の実績（その１）

区　分	発表年	学　術　論　文　名
代表的学術論文（１０編以内）		

区　分	発表年	講演・シンポジウムの演題
学会における招待講演・シンポジスト（１０件以内）		

２　教育・研究活動の実績（その２）

学術雑誌の Editorial Board (雑誌名および期間を記載してください)	期　間	雑　　誌　　名
受　賞　歴 （受賞年および賞の名称を記載してください)	受賞年	賞　の　名　称
国際学会における役割等 （国際学会での役割（役職)、委員会活動の実績について期間年および学会名役職名を記載してください)	期間	学会の名称及び役職名等

３　その他アピールしたいこと

４　学術大会の計画概要

開催予定都市	都・道・府・県　　区・市
開催予定会場	確保の有無　　有　・　無
運　営　体　制	
計画概要・抱負等 （自由記述です）	

注　開催都市は、希望者の勤務先所在地または近辺の地域である必要はありません。
注　「日本神経学会学術大会運営のあり方に関するまとめ」（２）に記載のある９都市以外での開催を希望する場合、開催地・開催会場は学術大会長に当選後、学術大会運営委員会の審議と承認を得て決定されます。